



みずどう

確かな学力、豊かな心、健やかな身体のバランスのとれた子どもの育成をめざす

令和4年10月号
尼崎市立水堂小学校
尼崎市立水堂町1丁目32-8
TEL(06)6437-3804
<http://www.ama-net.ed.jp/school/E30/index.html>

体育大会 終了です

小嶋 千花

体育大会の練習が始まったころは、熱中症警戒アラートが発令され、朝はできても、お昼からの体育は中止ということもありました。台風発生も続き、天候には冷や冷やさせられましたが、今日、無事に開催することができました。暑い中、ご観覧いただきありがとうございました。

1年生はカッコいい忍者姿に思わず笑みがこぼれました。忍者修行を終えないと「刀」がもらえないと聞いていましたが、みんな刀を持った立派な忍者になっていましたね。たくさんの忍者のポーズ、カッコよかったです。「にんにん」で待っている姿は、私のお気に入りの1つです。

2年生は、縦1列に並び、順に入場してくる姿に、去年より大きく成長した姿を見ることができ感動しました。とても立派でした。タオルをくるくると回す様子は、色が鮮やかでとてもきれいでした。かえる逆立ち、V字バランス、ブリッジと一生懸命最後までがんばる姿がカッコよかったです。

3年生は“シン・水堂音頭” コロナ前までは、体育大会でみんな一緒に水堂音頭を踊っていたと聞きました。今回は“元祖”の後に水堂小オリジナル。先生の歌声もステキだったでしょ？太鼓も画用紙を貼って、一層迫力が出ました。グループごと、クラスごとの踊りも工夫されていましたね。

4年生はスティックの澄んだ音から始まりました。今回の曲は、今年の音楽会でも披露するものです。音楽の時間には自分達であのメロディーを奏で、体育では体を動かして表現する。すっかり自分達のものになりましたね。大きくなって心に残る1曲になりそうです。

5年生はソーラン節。それぞれの思いを背負って、黒の法被をなびかせました。腰を落としての踊り、慣れるまではしんどいものです。今日は最後まで素敵な笑顔で踊ることができました。太ももの筋肉痛も足裏の豆も、いつまでもいい思い出になるでしょう。

最後は6年生。さすが6年生！彩り鮮やかな青がはためき、耳には心地よい旗音が響きました。1列、2列と旗の音が増えていき、最後は全員の旗の音。心を打たれます。最後の体育大会への思い、みんなで心を1つに演技しようという思いも伝わりました。水堂小学校の最高学年として、誇りに思います。みんなの熱い思い、ちゃんと届きました。

昨日までのリハーサルでも、子ども達の頑張りは伝わってきましたが、やはり、当日の今日、たくさんの方の声援を受けた子ども達はひとときわ輝いていました。今日までの頑張りに、お家でもたくさんほめてやって下さい。

【10月 行事予定】

日	曜日	項 目	16	日	
1	土	体育大会	17	月	生活アンケート 図書週間（～21日）
2	日	体育大会（予備日）	18	火	
3	月	代休日	19	水	
4	火	お弁当持参	20	木	
5	水	体育大会（予備日の予備日） 口座振替日	21	金	環境体験学習（3年）
6	木		22	土	
7	金		23	日	
8	土		24	月	朝会（表彰） 委員会活動
9	日		25	火	校外学習（1年） 連合体育大会（予備日） 現金徴収日
10	月	スポーツの日	26	水	
11	火	朝会 クラブ活動 月曜校時	27	木	
12	水	連合体育大会	28	金	参観（人権） 1～3年：2校時、4～6年：3校時 水堂フェスティバル（5・6校時）
13	木	給食終了後下校 就学時健康診断	29	土	
14	金	口座振替日	30	日	
15	土		31	月	自然体験活動（5年） 生活点検週間

【公衆電話撤去のお知らせ】

本校に設置されています公衆電話は、令和4年10月6日（木）をもって撤去されることになりました。公衆電話をご利用いただいています皆様には、大変ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

～職員より～

『カブトムシ』

生まれてから高校まで田舎で育ったので、夜、部屋にいれば網戸にカブトムシがぶーんと飛んできてくることも。においをかけば、カナブンかカブトムシかどちらが飛んできたのかが分かります。それを捕まえたり、木にいるのをつかまえたり。ですが、虫かごにうじゃうじゃいたカブトムシさんは、夏の終わりには、みんな死んでしまっていました。そしてまた次の夏に捕まえる。そんな小学生でした。

去年の夏、実家で我が子がカブトムシを捕まえにいきました。くぬぎマットを敷いて、朽木をいれておくといいと私の父から言われ、息子と家で飼育しはじめました。そのカブトムシがなんと、夏の終わりに卵を4つ産んでいたのです。お世話がんばりました。（母が）校務員さんにくぬぎマットを変えるタイミングや方法をレクチャーしていただきながら。今年なんと、4つの卵すべてが成虫になったのです。何度もカブトムシを飼っていたのに、卵から育てたのは初めての経験でした。何で小さいころ、父はくぬぎマットを入れておくことを教えてくれなかったんだ…畑の土を入れていたんだから卵を産んでも幼虫が育つわけないやん！！でもその前に、自分で図鑑で調べればよかったんだよなと感じた夏でした。

みどり | 正司 智子